

平成29年度 OJTリーダー養成研修（基礎編・実践編）

開催要領

基礎編～新任職員等へのOJTの意義と進め方の基礎を理解する～

【目的】

新任職員等のOJTを担う職員（エルダー、OJTリーダー等）に求められる役割を理解するとともに、OJTを効果的に推進するための基礎的な方法を学ぶことを目的とする。

【目標】

- ①OJTの意義や重要性および担当者・管理職の役割を理解する
- ②OJTの基本的な進め方や方法を習得する
- ③OJTの実践を通して、自分自身も成長できることを理解する

【日時】 平成29年7月7日（金）10：20～16：30

【会場】 兵庫県社会福祉研修所 地階 大研修室（会場案内図参照）

【受講対象】

①県内社会福祉施設・団体に勤務する職員で、新任職員や後輩の育成・指導を担う方（OJT担当の経験年数が概ね3年未満の方）

②①の上位者であるリーダーや所属長

※職場ぐるみで人材育成に取り組んでいただくために、基礎研修については、①OJT担当者に加え、②上位者（管理職等）も可能な限り一緒にご受講いただくことを推奨しています。

【日程表】

時間	研修科目	研修内容
10：20	開講／オリエンテーション（9：30～受付開始）	
10：30 ～ 12：00	【講義】 「OJTを理解しよう」	1 職場研修の形態とOJT 2 OJTの重要性 3 OJTの意味と進め方
12：00～	昼食休憩	
13：00 ～ 14：30	【講義・演習】 「OJTを担う者の役割とは」	1 OJTを担う職員の心がまえと留意点 2 リーダー・管理職と連携した職場づくりと人材育成の方法
14：30～	休憩	
14：40 ～ 16：30	【演習・まとめ】 「明日からの実践に向けた取り組み」	1 自らの経験や実践を振り返る 2 OJTの実際（業務を依頼・指示する際の手順やポイント）
16：30	閉講／アンケート記入	

【受講定員】 100名（原則として先着順）

- 申込状況によっては、1施設当たりの参加人数を制限させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【受講料】 4,100円

実践編 ～OJT実施計画を作成し、職場で実践する～

【目的】

新任職員等のOJTを担う職員（エルダー、OJTリーダー等）が、OJTの展開方法を踏まえ、的確に役割を遂行できるための知識や技術を習得することを目的とする。

【目標】

- ①新任職員等の職員育成上の職場課題を整理し、OJTを計画的・意図的に実施するための方策を学ぶ
- ②研修での学びを職場で実践し、振り返り、OJTの展開方策の向上を図る
- ③OJTの実践における指導力の向上を図る

【日時】

1日目	平成29年 9月19日（火）	10:20～16:30
2日目	平成29年11月10日（金）	10:30～16:30

【会場】

兵庫県社会福祉研修所 地階 大研修室（会場案内図参照）

【受講対象】

県内社会福祉施設・団体で勤務する職員で、新任職員や後輩の育成・指導を担う方（OJT担当の経験年数が概ね3年以上の方）
 ※OJT担当の経験年数が概ね3年の方は、基礎編・実践編の両コースへ同時に申込みことが可能です。

【日程表】

	時間	研修科目	研修内容
1 日 目	10:20	開講／オリエンテーション（9:30～受付開始）	
	10:30 ～ 12:30	【実践報告】 「新任職員等へのOJTの実際」 <登壇者> 2名（調整中）	1 チームワークや意欲向上に向けた取り組み 2 気になる職員の育成の取り組み
	12:30	昼食休憩	
	13:30 ～ 16:30	【講義・演習】 「職員の育成上の課題を整理し、 OJT実践計画を作成しよう」	1 職員の育成上の課題整理と目標の検討 2 OJT実践計画の作成
	16:30	1日目終了	※1日目終了後、職場でのOJTの実践
	2 日 目	10:30 ～ 12:30	【講義・演習】 「職場での実践の振り返り、 OJT実践計画を改善しよう」
12:30		昼食休憩	
13:30 ～ 16:30		【講義・演習】 「教え方の工夫を学ぼう」 ～指導力の向上に向けて～	1 OJTの実践における教え方 2 職員とのコミュニケーションの図り方 （“ホウ・レン・ソウ”の重要性と方法）
16:30		閉講／アンケート記入	

※研修修了後、研修の気づきと現場での活用について簡易なレポートを作成・提出していただきます。レポートは、とりまとめの上、全受講者に配付します。

【受講定員】 50名（原則として先着順）

- 申込状況によっては、1施設からの参加人数を制限したり、現在OJTを担当されている方を優先させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【受講料】 8,200円

両コース共通

【講師】 関西福祉科学大学 社会福祉学部 教授 津田 耕一 氏

関西学院大学大学院社会学研究科（社会福祉学専攻）博士前期課程修了。身体障害者授産施設職員を経て、現職。博士（臨床福祉学）。社会福祉士。複数の社会福祉法人の監事・評議員、権利擁護事業委員、各種行政委員などを兼務。また、福祉現場のワーカーと共同で利用者支援のための実践研究やワーカーのスキルアップのための研修も実施。主な著書に『福祉職員研修ハンドブック』（ミネルヴァ書房）、『利用者支援の実践研究』（久美）、『施設に問われる利用者支援』（久美）など。

【申込締切】平成29年6月9日（金）必着

【申込方法】

- 別紙「受講申込書」と「事前アンケート」に必要事項をご記入のうえ、下記宛、**原則は郵送により申込みください。**やむを得ずFAXでお申込みされる場合は、必ず送信確認の電話をお願いします。

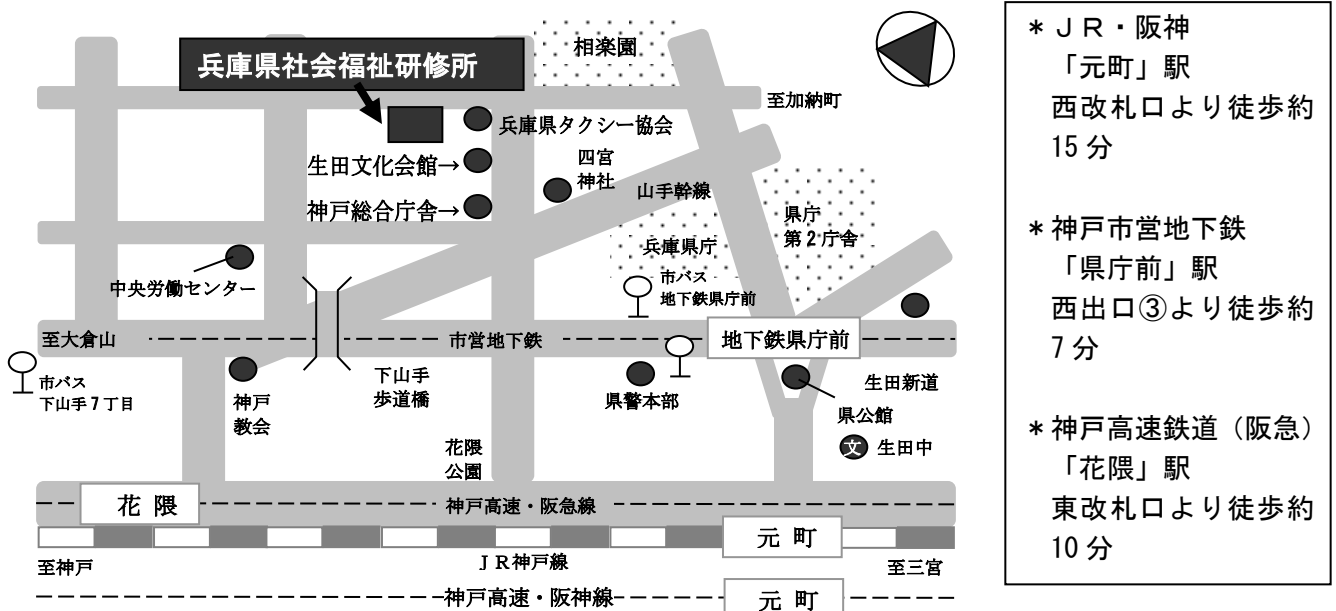
【受講決定】

- 受講の可否は、申込者本人に受講決定通知にてお知らせします。
- 受講料は、受講決定通知に同封する払込取扱票にて、期限までに郵便局で支払い願います。

【キャンセルについて】

- 研修受講日の1週間前（同曜日）までにキャンセルされる場合、受講料を返金します。
- 上記期限を越えてキャンセルされる場合は、受講料を返金いたしません。研修資料の送付をもって代えさせていただきます。

【会場案内図】 基礎編・実践編ともに兵庫県社会福祉研修所 地階 大研修室
(神戸市中央区中山手通 6-1-30)



【申込・問合せ先】

兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所 研修第1部（担当：塩谷・荻田）

〒650-0004 神戸市中央区中山手通6-1-30

TEL：078-367-3001 / FAX：078-367-4522

URL：<http://www.hyogo-f-kensyu.jp/>

※ホームページから、現在募集している研修事業の開催要領等のダウンロードができますので、ご活用ください。なお、ホームページを介してのお申込みはできませんので、ご了承ください。

平成29年度 OJTリーダー養成研修
受講申込書兵庫県社会福祉協議会
社会福祉研修所長 様

事業所名 _____

所属長名 _____ (印)

下記のとおり申し込みます。

(平成29年6月1日現在)

フリガナ			性別	男・女	福祉現場での 通算経験年数	年
氏名			年齢層	歳代	OJT担当者(リー ダー)の経験年数	年 月
役職名						
参加希望 コース (「○」をつけて ください)	基礎編 ※7月7日			実践編 ※9月19日・11月10日		
OJT担当 状況	1. 現在、担当している 3. 今後、担当する予定		2. 過去に担当していた 4. OJT担当者を監督する立場にある			
フリガナ			フリガナ			
施設名			法人名			
事業所種別 ※当方の都合によ り分類させていま すので、ご了承 ください。	児童	1. 児童養護施設 2. 乳児院 3. 母子生活支援施設 4. 保育所・認定こども園 5. 障害児施設(入所・通所) 6. その他()				
	障害者	7. 施設入所支援 8. 共同生活介護 9. 療養介護 10. 共同生活援助 11. 自立訓練(機能・生活) 12. 就労移行支援 13. 就労継続(A・B) 14. 地域活動支援センター 15. 生活介護 16. その他() 【主たる対象者(複数選択可)】1. 身体障害者、2. 知的障害者、3. 精神障害者、4. 障害児				
	高齢者	17. 特別養護老人ホーム 18. 養護老人ホーム 19. デイサービスセンター 20. その他()				
	社協	21. 社会福祉協議会	その他	22. 救護施設 23. その他()		
勤務先 事業所 所在地	〒		TEL: () FAX: ()			
備考						

《ご記入に際しての注意事項》

- 該当する事項に記入または○印をつけてください。
- 事前アンケートとともに、受講申込みをしてください。
- 2名以上お申込みの場合は、申込書をコピーいただき、1人につき1枚ご記入ください。

※個人情報保護法に基づく取り扱い

- (1) 「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修業務の運営以外の目的に使用することはない、また、その管理については、兵庫県社会福祉協議会「個人情報保護規程」に基づき適正に行い、無断で第三者に提供することはありません。
- (2) 演習等の活用及び受講者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、氏名、所属名(事業所名)、事業種別を記載した「受講者名簿」を作成し、当日受講者に配付します。

申込締切：平成29年6月9日(金) 必着

平成29年度 OJTリーダー養成研修 事前アンケート

研修の事前課題として、受講希望者（OJT担当者）は開催要領を熟読の上、次の設問にお答えいただき、受講申込書とともにご送付ください。

※基礎研修を受講されるリーダーや所属長のお立場の方の記入は不要です。

事業所名（ ）

氏名（ ）

職名（ ）

選択コース（ 基礎編 / 実践編 ）

<事前アンケートの目的>

- ①受講者の研修参加目的を明確にする。
- ②受講者、派遣法人が受講後、研修効果を確認するための資料とする。

設問1 OJT担当者(リーダー)として、現在、あなたが感じている問題・悩みについて、もっとも近いものを2つ選び、下欄に○印をご記入ください。選んだもののうち、具体的な問題・悩みがあればお書きください。

○印	項目	具体的な問題・悩み
	OJTの基本、考え方	
	OJTの進め方や方法	
	OJTを担う者の役割、姿勢	
	新任職員等との関係	
	育成に関する職員間の連携	
	その他	

設問2 当研修の受講にあたって、あなた自身が研修を通じて学びたいこと、解決したい問題は何ですか。下欄にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。